

分子病態化学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Hashizume, J.; Sato, K.; Nakagawa, H.; Harasawa, H.; Honda, T.; Kodama, Y.: Examination of the Effect of Proton Pump Inhibitors on the Anticancer Activity of Oxaliplatin.. *Cancer diagnosis & prognosis* 2(6): 620-626, 2022. doi: 10.21873/cdp.10151. (IF: 0)
2. Aizawa, R.; Nakamura, Y.; Ikeda, T.; Aibara, N.; Kutsuna, Y. J.; Kurosaki, T.; Aki, K.; Hashizume J.; Nakagawa, H.; Sato, K.; Kodama, Y.; Nakashima, M. N.; Nakashima, M.; Mukae, H.; Ohyama, K: Immune complexome analysis of serum samples from non-small-cell lung cancer patients identifies predictive biomarkers for nivolumab therapy.. *Clinica chimica acta; international journal of clinical chemistry* 532: 84-88, 2022. doi: 10.1016/j.cca.2022.05.021. (IF: 6.315)
3. Yamaguchi Y, Kadowaki T, Aibara N, Ohyama K, Okamoto K, Sakai E, Tsukuba T.: Coronin1C Is a GDP-Specific Rab44 Effector That Controls Osteoclast Formation by Regulating Cell Motility in Macrophages.. *International Journal of Molecular Sciences* 23(12): 6619, 2022. doi: 10.3390/ijms23126619. (IF: 6.208)
4. Fukuda, T. Iwata, H. Kishikawa, N. El-Maghrabey, M. H. Ohyama, K. Kawakami, S. Wada, M. Kuroda, N.: Selective fluorescence labeling of myristicin using Mizoroki-Heck coupling reaction. Application to nutmeg powder, oil, and human plasma samples. *Journal of chromatography. A* 11(1681): 463465, 2022. doi: 10.1016/j.chroma.2022.463465. (IF: 4.601)
5. Fukuda, M. Kishikawa, N. Samemoto, T. Ohta, K. Ohyama, K. El-Maghrabey, M. H. Ikemoto, K. Kuroda, N.: Determination Method for Pyrroloquinoline Quinone in Food Products by HPLC-UV Detection Using a Redox-Based Colorimetric Reaction. *Chemical & pharmaceutical bulletin* 70(1): 32-36, 2022. doi: 10.1248/cpb.c21-00638. (IF: 1.903)
6. Hidaka, M. Soyama, A. Hashizume, J. Hara, T. Matsunaga, N. Matsushima, H. Tanaka, T. Hamada, T. Imamura, H. Adachi, T. Kanetaka, K. Ohyama, K. Eguchi, S.: The Effects of Vonoprazan Fumarate on the Tacrolimus Blood Concentration in Liver Transplant Recipients. *Cancer diagnosis & prognosis* 2(5): 553-557, 2022. doi: 10.21873/cdp.10141. (IF: 0)

B 邦文

B-a

1. 赤松隼人,江藤 良,黒部昌也,山口ゆかり,馬場妙子,桑原 薫,矢野雄大,井川幸子,中野国枝,中川博雄,兒玉幸修 : ドブタミン注射薬の持続投与を継続したまま在宅医療へ移行した終末期心不全の1例. *日本病院薬剤師会雑誌* 58(5): 526-530, 2022.
2. 小山直子,橋詰淳哉,伊藤直子,原澤仁美,中川博雄,中村忠博,大野純希,兒玉幸修 : シスプラチン分割投与レジメンにおける制吐薬変更前後の制吐効果の比較検討. *日本緩和医療薬学雑誌* 15(2): 41-46, 2022.
3. 宮永 圭, 橋詰淳哉, 龍 恵美, 能勢誠一, 長谷川京子, 江崎のぞみ, 河内佑樹, 岸川礼子, 中村忠博, 兒玉幸修 : 保険調剤薬局の薬剤師に対する医療用麻薬講習会の開催と服薬指導業務に着目した評価. *日本緩和医療薬学雑誌* 15(3): 107-110, 2022.
4. 福田 実, 本田琢也, 内田隆寛, 能勢誠一, 兒玉幸修, 橋詰淳哉, 土屋暁美, 松尾久美, 鎌田理嗣, 本多功一, 石井浩二, 山口博之, 迎 寛, 芦澤和人 : 抗がん剤調製後中止による薬剤廃棄. *癌と化学療法* 49(8): 861-865, 2022.
5. 岸川直哉, 沼田 翔, 梅野智大, Mahmoud El-Maghrabey, 大山 要, 田中正一, 黒田直敬 : 非天然型アミノ酸を含むペプチドにより修飾したHPLC固定相の調製とその評価. *分析化学* 71(6): 351-356, 2022.
6. 森塚暁裕, 松永典子, 太田千代枝, 里 加代子, 兒玉幸修 : 血清中リチウム濃度測定における比色法と原子吸光光度法の比較検討. *九州薬学会雑誌* 76: 7-10, 2022.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	11	0	11

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大山 要・教授	薬学教育委員会委員	日本薬学会
大山 要・教授	代議員	日本薬学会
大山 要・教授	代議員	日本病院薬剤師会
大山 要・教授	JPHCS編集委員会 委員 (Editor)	日本医療薬学会
大山 要・教授	評議員	クロマトグラフィー科学会
大山 要・教授	編集委員会委員 (Editor)	クロマトグラフィー科学会
大山 要・教授	委員	高度先導的薬剤師養成プログラム運営委員会
大山 要・教授	理事	九州山口薬学会
大山 要・教授	委員	九州山口病院薬局協議会
大山 要・教授	薬事審議会委員	長崎県
大山 要・教授	がん診療連携協議会委員	長崎県
大山 要・教授	薬剤師研修協議会委員	長崎県
大山 要・教授	会長	長崎県病院薬剤師会
兒玉幸修・准教授	九州山口支部幹事	日本薬学会
兒玉幸修・准教授	広報・出版部 部員	日本病院薬剤師会
兒玉幸修・准教授	副会長	長崎県病院薬剤師会
兒玉幸修・准教授	理事	長崎県薬剤師会
兒玉幸修・准教授	薬事情報・試験検査委員会 委員長	長崎県薬剤師会
兒玉幸修・准教授	ジェネリック医薬品使用促進協議会 委員	長崎県
兒玉幸修・准教授	循環器病対策推進協議会 委員	長崎県
兒玉幸修・准教授	JPHCS委員会 委員	日本医療薬学会
兒玉幸修・准教授	代議員	日本医療薬学会
里 加代子・助教	理事(広報)	長崎県病院薬剤師会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
大山 要・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金事業 基盤研究(A)「ゲーム依存の社会浸透を防げるか?統合的科学的評価と早期依存対策に向けた基盤研究」
大山 要・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費補助金事業 挑戦的研究(開拓)「健診コホートのプロテオミクスと人工知能を基盤とする関節リウマチ個別化予防の構築」
大山 要・教授	中富健康科学振興財団	代表	研究助成金「冬眠現象の分子機序をサルコペニア防止の運動療法開発に応用するための基盤研究」
大山 要・教授	喫煙科学研究財団	代表	研究助成「喫煙によるタンパク質ニトロ化修飾の精密質量分析とがん免疫療法の効果予測への応用」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(B)「組織標的化リガンドによる核酸医薬のオンデマンド送達の実現」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(C)「関節炎が起こる前段階で関節リウマチの発症を人工知能で予測する多角的研究」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(C)「単球機能解析からアプローチする全身性強皮症の新規バイオマーカーおよび治療標的の同定」

大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(C)「異分野・新旧融合実験手法による高病原性ウイルスタンパク質の細胞内輸送機構の解明」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(C)「悪性腸腰筋症候群の病態に筋紡錘が与える影響の解明と疼痛コントロール方法の検討」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 挑戦的研究(萌芽)「大規模コホート研究による口腔機能低下症の新規検査法開発研究」
大山 要・教授	日本学術振興会	分担	科学研究費補助金事業 基盤研究(C)「腺癌の腫瘍細胞のみをピンポイントに排除する免疫療法の開発」
兒玉幸修・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「多機能性経肺投与型ナノ微粒子を基盤とした難治性肺がんに対する遺伝子・核酸医薬開発」
里加代子・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「PK/PDモデルを用いたVenetoclax最適投与法の確立」

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
大山 要・教授	免疫複合体の網羅的解析方法および新規関節リウマチバイオマーカー	2011年9月29日	2016年4月28日	特許登録番号：第5924659号
大山 要・教授	中枢神経ループス (NPSE) 診断用バイオマーカー	2013年3月18日	出願中	特願2013-55543
大山 要・教授	キノンを検出するための化合物および該化合物を用いたキノンの検出法	2013年8月27日	2017年11月30日	特許登録番号：第6233834号
大山 要・教授	肺癌診断用バイオマーカー	2014年7月24日	2015年7月8日	PCT/JP2015/69674
大山 要・教授	線維化誘導遺伝子の発現抑制剤およびその用途	2018年10月31日	出願中	特願2018-205632
兒玉幸修・准教授	肺指向性薬物送達体	2019年5月27日	出願中	特願2019-098677
兒玉幸修・准教授	経肺投与用薬物送達体	2019年5月28日	出願中	特願2019-099112
兒玉幸修・准教授	ガン治療薬及びガン治療方法	2020年4月30日	出願中	特願2020-080455
兒玉幸修・准教授	経肺投与用ワクチン組成物	2021年4月26日	出願中	特願2021-74100
兒玉幸修・准教授	ガン治療薬及びガン治療方法	2021年4月30日	出願中	PCT/JP2021/017240
兒玉幸修・准教授	経皮又は経鼻投与用ワクチン組成物	2022年3月25日	出願中	PCT/JP2022/14205

その他

非常勤講師

氏名・職	職 (担当科目)	関係機関名
兒玉幸修・准教授	非常勤講師 (薬理学)	向陽学園
兒玉幸修・准教授	非常勤講師 (臨床医学Ⅱ (薬学))	長崎医療技術専門学校